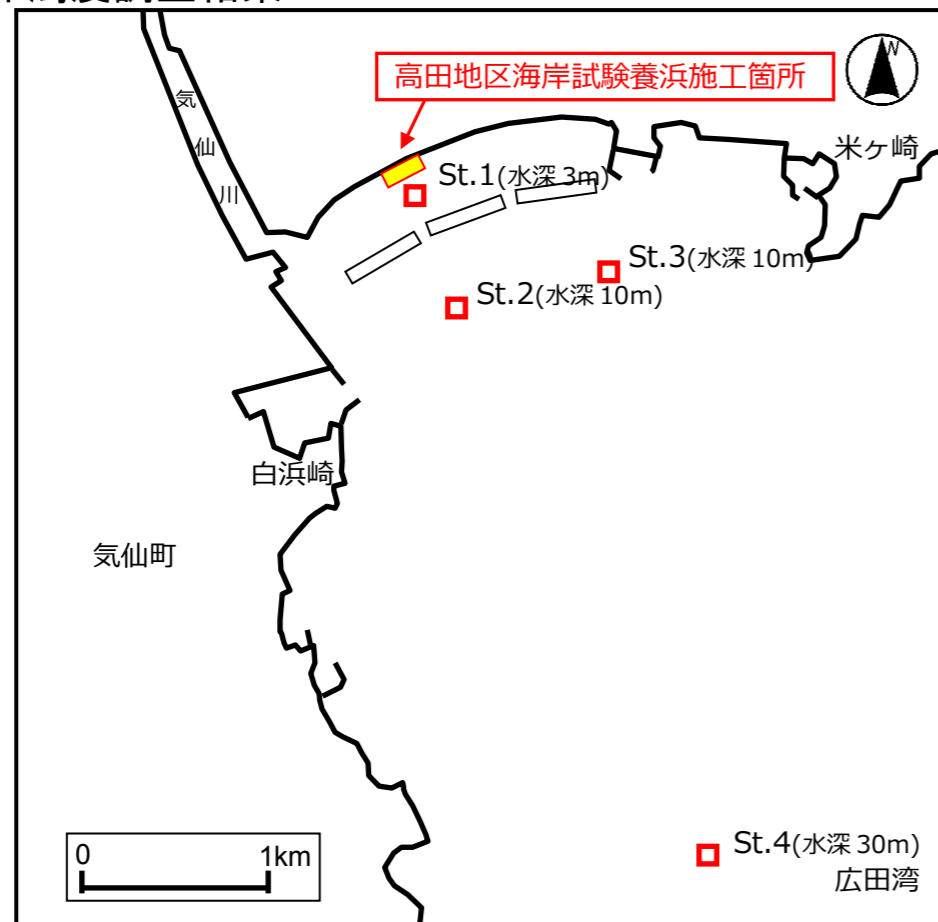


高田地区海岸濁度調査結果



濁度計設置位置図

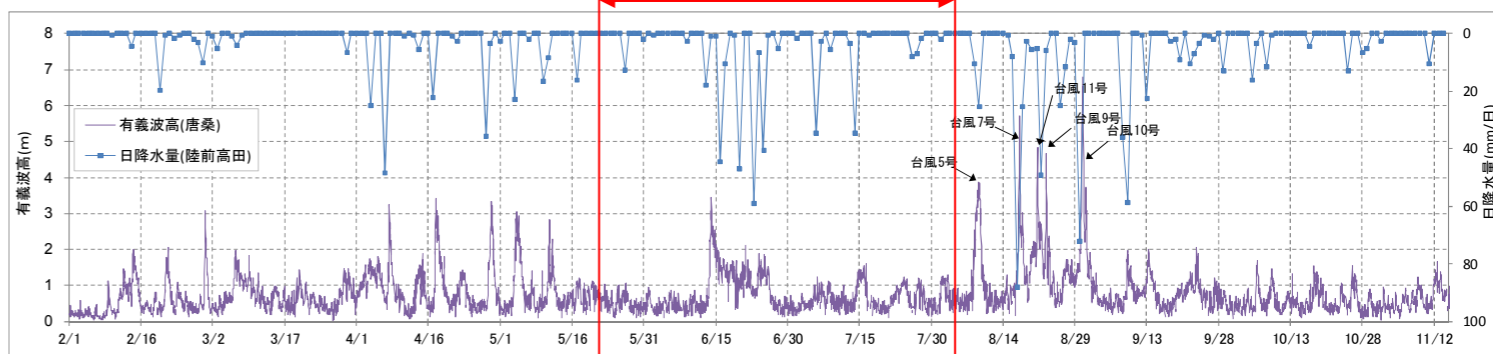
○考察

- 濁度連続調査結果を調査期間中の有義波高（観測地点：唐桑）及び日降水量（観測地点：陸前高田）と併せて図に示す。
- 各調査地点の濁度の経時変化はほぼ同様の傾向であり、波高または降水量の変動に対応したものとなっている。また、8月には5つの台風が連続して来襲し、濁度の顕著な上昇がみられた。これらのことから、調査海域の濁りの主要な要因は、波浪による海底の巻き上がり及び降雨による気仙川からの濁水の流入であることがわかる。
- 養浜工事については、St.1（施工箇所近傍）を含めて各調査地点とも顕著な濁度の上昇はみられず、養浜工事による濁りの影響は特に認められない。なお、6月中旬頃にやや濁度が上昇しているが、これは梅雨前線と低気圧の停滞による降雨と波浪の影響である。
- また、養浜工事に先立って汚濁防止膜を展張するため、4月20日～5月20日に濁度計をやや沖合いの人工リーフ近傍に一時移設した。人工リーフ近傍では海底の巻き上がりを生じており、濁度計の一時移設期間中は底層の濁度が高い値を示した。
- 期間別濁度（FTU）の平均値は工事前0.3～3.8、工事中0.2～1.7、工事後0.5～6.4であり、各調査地点ともに工事中の値が、他の期間と同等もしくは低い値であった。

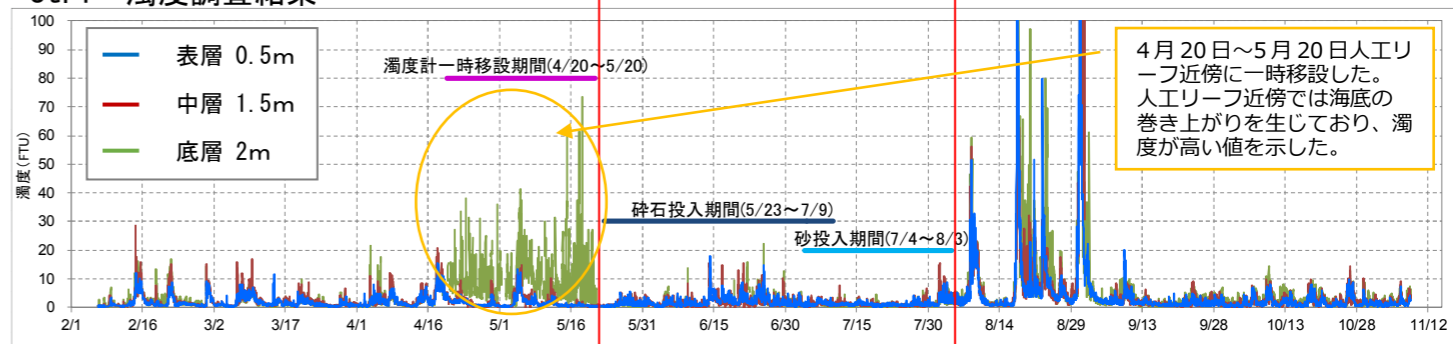
表 期間別濁度の平均値

	St.1			St.2			St.3			St.4		
	工事前	工事中	工事後	工事前	工事中	工事後	工事前	工事中	工事後	工事前	工事中	工事後
表層	1.8	1.7	4.6	1.1	1.1	3.7	1.1	0.8	1.9	0.7	0.5	1.3
中層	2.3	1.6	5.6	1.1	0.4	1.3	0.9	0.5	1.5	0.3	0.2	0.5
底層	3.8	1.5	6.2	3.7	1.6	6.4	2.3	1.6	3.3	1.6	0.9	3.4

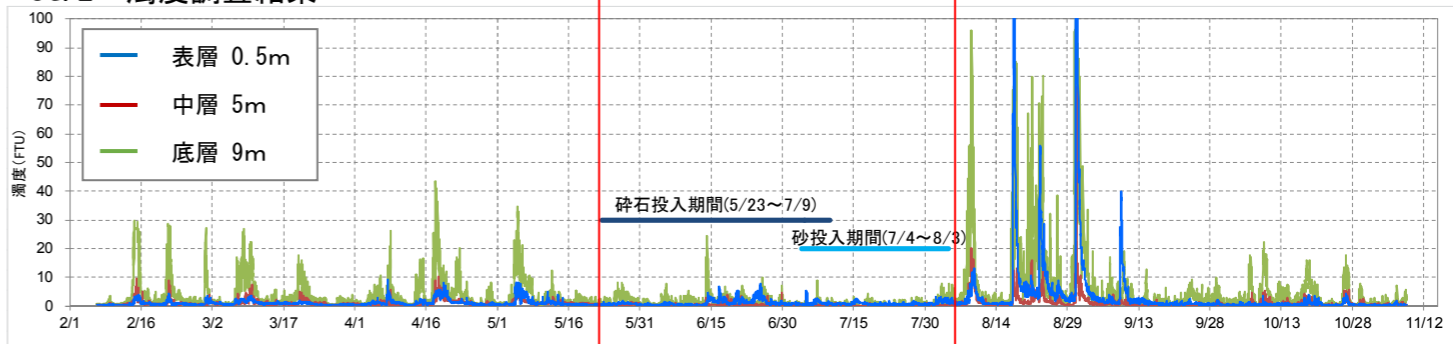
有義波高(唐桑)・降水量(陸前高田市)



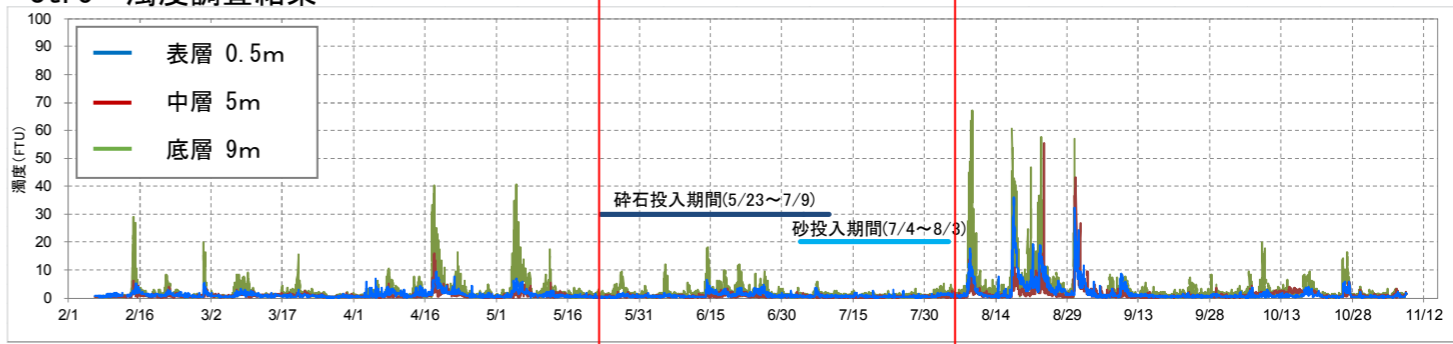
St.1 濁度調査結果



St.2 濁度調査結果



St.3 濁度調査結果



St.4 濁度調査結果

